

2019年7月度 中部品質工学研究会 議事録

1. 開催日時

2019年7月6日（土）10：00～17：00

2. 開催場所

アイテックインターナショナル

3. 参加者<敬称略>出：出席、欠：欠席、書：書記

大見	出	牧野	欠	横尾	出	山口	出	杉浦	出	三浦	出	城越	出	中山	出
合田	出	佐藤	出	伊藤	出	舟山	出	石上	出	岡田	欠	出島	欠	福田	出
李	書	河合	出	奥村	出	水田	出	小西	出	小峰	出	宮崎	出	山中	出
						曇丹亀	休	林(千)	休	則尾	休	山磨	休	庄内	休

4. 研究内容

1) ベイズの定理の解説（大見）

同時確立、条件付確率、乗法定理、ベイズの基本式を解説した。

2) 輪講【昨年の椿先生講演会の内容の解説 最終回（福田）】

多変量解析における、SEM派とGM派の違いの解説

相関（表線形）と偏相関（裏線形）についての解説

逆問題やアンサンブル学習についての解説

3) テーマ相談【減速器の機能性評価 渦渡状態の転写性機能（城越）】

内容割愛

4) 業務改善事例発表大会【テーマ：移載装置制御パラメータの最適化】

その発表内容の初披露（水田）

5) 品質工学なんでも相談会【真値不明の計測技術の考え方（小峰）】

ガス発生剤による燃焼速度の計測装置がほしい

現状では、n数測定結果の平均値を計測値としている。

課題では、実の真値が分からない、法則も分からない

次の新製品開発する際に、今の方法なら活用しにくい

今後計測の精度を上げる方法について相談した。

5. 対外関係（合田）

公認研究会について、申請するかどうか

⇒結論：申請しない

⇒理由：賛否両半の意見があったが、メリットを感じないので、不安がある。

6. 事務局連絡

1) 会計報告 (伊藤)

収入-支出 約15万残り

2) 講演会

来年春の講師 (日産の奈良氏) への招待 (横尾)

3) 品質工学シンポジウム2019

10/4大阪で開催の周知 (合田)

4) 2019年業務改善大会の開催予定の周知

開催予定日: 10/30 (水)

開催場所: 未定

参加費が必要かどうか、不明

5) 共同研究会開催の周知

名古屋、大阪、京都の共同研究会の開催日: 8/2

場所: 草津 時間: 9:00~17:00

6) 8月度の輪講

田口玄一先生の「ロバスト設計のための機能性評価」第1章

7) 10/5~6 合宿研究会予定内容について

10/5 10:15研究会開始

AM: 事例相談2件

PM: エネルギー比型SN比について (椿先生)

「実験の条件ごとにエネルギーで基準化することの妥当性」 (田口先生)

パネルディスカッション「エネルギー比型SN比について」司会役 (城越)

10/6 8:30研究会開始

AM: 欧米における品質課題 (田口先生)

日本における品質課題 (鶴田先生)

パネルディスカッション「世界の品質課題と次の一歩」司会役 (大見)

その後解散 (昼食なし)

講演の録音について、事前に先生達との了解を得る。

参加出欠の集計は後日にメールで連絡確認する。(山口)

注意: 駅から宿泊先までバス1時間1便

7. 次回の連絡

日時: 2019年8月3日 (土) 10:00~17:00

場所: ITEQ様

以上